

■応募方法

- 対象者：技術系（土木、農業土木、農学、林学、機械、電気等）を専攻している大学生・高等専門学校生・高校生等
- 期間：7月～10月のうち、1～2週間程度
- 実習内容：河川、道路、港湾空港、公園事業、営繕業務に関する様々な業務体験
- 実施箇所：管内の各事務所（下図参照）
- 参加費：無料 ※通勤費用や保険費用等は実習生個人又は学校等の負担
- 応募方法：推薦申込書・調査票をご提出下さい。
- 問合せ窓口：企画部 企画課 企画第一係（代表：092-471-6331）
- 募集期間：令和3年5月10日～令和3年6月4日
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターンについて中止等を行う場合があります。

■受入可能な事務所



※詳細については、九州地方整備局HP「インターンシップのご案内」をご確認ください。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/useful/moushikomi/jishu-boshu.html>

<H21～R2年度の受入実績>

九州大学、九州工業大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学、東京工業大学、京都大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、鳥取大学、山口大学、兵庫県立大学、日本大学、福岡大学、九州産業大学、九州共立大学、日本文理大学、熊本高等専門学校、大分工業高等専門学校、鹿児島工業高等専門学校、豊田工業高等専門学校、東北大学、東京理科大学、東京電機大学、関西大学、大阪市立大学、信州大学、立命館大学、金沢工業大学、鳥栖工業高校など

【この資料のお問い合わせ】

福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 国土交通省九州地方整備局 企画部 企画課 TEL:092-471-6331



Front Line

国土交通省 九州地方整備局

成長を実感できる、将来の自分を見つける ～九州地方整備局インターンシップ～

「道路、河川、港湾、空港、公園」は
どのように作り、守っていくのか。
国土交通省だからこそできる仕事はなにか。

その答えを自分の目で発見できる



九州地方整備局では、国土交通省のさまざまな業務を体験し、社会資本の役割を理解していただくこと、および現地での体験を通じて、学生の資質の向上と視野の拡大を図る事を目的に、大学・高専・高校等で技術系（土木、農業土木、農学、林学、機械、電気等）を専攻している学生の就業体験技術実習（インターンシップ）を受け入れています。

■実践的な体験学習プログラムを準備

インターンシップは、建設現場、環境調査、巡視・点検、施工管理、防災、公園・港の調査など様々な体験を通じて、より実践的に学ぶことができる良い機会となっています。



橋梁建設

橋梁工事（架設）視察

熊本河川国道事務所



トンネル建設

熊本河川国道事務所

トンネル工事（掘削）視察



環境調査

武雄河川事務所

小学生と水辺の生物調査



公園の調査

国営海の中道海浜公園事務所

吉野ヶ里歴史公園の現地調査



ダム工事

佐賀河川事務所

ダムの湖面巡視



点検

鹿児島国道事務所

橋梁点検の体験



工事検査

熊本河川国道事務所

河川工事検査



防災

宮崎河川国道事務所

災害対策車の役割・把握



港の調査

別府港湾・空港整備事務所

調査立会・視察

■参加者の感想

Q1. インターンシップを体験した感想は？

- ・トンネル工事のような地方自治体ではあまり経験することができない大きな事業を体験することができました。
- ・様々な現場を実際に見せていただき、大学では学ぶことができない貴重な体験を数多くすることができました。
- ・職員の皆さんは仲が良くて和気あいあいとしており、明るい職場だと感じました。



道路巡回
(佐賀国道事務所)



魚類調査
(菊池川河川事務所)

Q2. インターンシップを通じて、国土交通省にどんな印象を持ちましたか？

- ・河川環境調査や現場視察など実際に現場に行くことが多く、やりがいがある職場だと感じました。
- ・住民や業者の方と密接に関係していて、みんなで事業を進めていことを知り、温かい印象を持ちました。
- ・設計を行ったり検査を行ったりなど技術者として働くことが出来るが大変魅力的でした。
- ・女性が働きやすい職場環境（勤務時間の変更など）が整っているということが分かり安心しました。



女性職員・若手職員との意見交換
(鹿児島港湾・空港整備事務所)



実習成果の報告会
(福岡国道事務所)